

【平成16年度専修学校先進的教育研究開発事業】

事業名	専修学校、高等学校、産業界の連携による職業観教育の研究開発		
学校法人名	社団法人神奈川県専修学校各種学校協会		
学校名			
代表者	会長 岩崎幸雄	担当者・連絡先	植田威・TEL: 045-311-5581 Mail: ueda@iwasaki.ac.jp
<p>&lt;事業の概要&gt;          若年者の就労観の育成を図るために、専修学校・産業界・高等学校の教育連携を推進し、個々の教育資産を活用し、職業観教育に取り組む。具体的には、</p> <p>(1) 高校生を対象とした体験学習を通しての職業観教育の研究・実施、教育プログラムの研究開発</p> <p>(2) 産業振興・地域振興・共同研究を取り入れた長期実践体験型授業を実施した。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>1 『就労観育成プログラム研究開発事業』</p> <p>1-1 高校生を対象とした「仕事のまなび場」等教育プログラム講座の実施</p> <p>(1) 目的：神奈川県内の専修学校各種学校で開催される、職業教育に関連した体験学習を通し、就労観の育成と職業意識の伸張を図る。</p> <p>(2) 参加者：高等学校・高等専修学校 22校 620人</p> <p>(3) 開設講座：(詳細は後述の「平成16年度『仕事のまなび場』一覧」参照)</p> <p>39校(専修学校各種学校)が21ジャンルにわたり、51プログラムを実施</p> <p>(4) プログラム実施にあたっての付記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前の調整：高校教諭との情報交換、高校生・高等専修学校生からのヒアリングを実施</li> <li>・事後フォロー：ビジネスセミナーの実施(高校生向け・高校教諭向け)</li> </ul> <p>1-2 「仕事のまなび場」新規プログラムの開発</p> <p>(1) 企画講座：80プログラムを企画</p> <p>2 『次世代インターンシップ事業』</p> <p>2-1 新しい授業形態(産業振興型・地域振興型・共同研究型)プログラムの実施</p> <p>(1) 目的：専修学校各種学校の学生・生徒の創造性を発揮させる新しい授業形態の研究開発を行う。</p> <p>(2) 開設授業：(詳細は後述の「新しい授業形態プログラム一覧」参照)</p> <p>実証授業6件を実施(1実証事業=90分/時限×5時限)</p> <p>(3) プログラム実施にあたっての付記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前の調査：関連する業界団体との情報交換会の実施</li> <li>・事後のフォロー：受講者による受講前・後の自己評価を実施</li> </ul>			

## 2-2 先進的な事例の収集・整理

- (1) 概要：『かながわ産学公連携職業人教育推進連絡会議』で取組んだ新しい類型のインターンシップ事例の調査・整理を行い、事例集を作成。
- (2) 収集事例： 70件（後述の「『かながわ産学公連携職業人教育推進連絡会議』インターンシップの特質」参照）

### 【資料1 平成16年度『仕事のまなび場』一覧】

#### ジャンル別の「仕事のまなび場」プログラムと実施校

##### 建築

1. 建築設計製図・建築実験・建築測量・建築CAD体験学習（浅野工学専門学校）
2. あなたも建築家！？～3次元、2次元CADでの作図手法～（横浜日建工科専門学校）

##### 自動車整備

3. 将来のマイカー日常点検（厚木高等専修学校）
4. プロ・メカニックの技術をマスターしよう！（横浜テクノオート専門学校）
5. 自動車整備を体験しよう（日産メカニック・ビジネス専門学校）

##### コンピュータグラフィック

6. デジタルCGキャラ&アニメ作成（横浜デザイン学院）
7. IT最先端！ITワールドの可能性と3DCGプログラミング体験（情報科学専門学校新横浜校）

##### 情報処理・ネットワーク

8. パソコンを組み立てよう（厚木文化専門学校）
  9. ワンランク上のWeb制作を体験しよう（神奈川情報文化専門学校）
  10. IT最先端！ITワールドの可能性と情報セキュリティ（情報科学専門学校）
  11. PowerPointで発表技術を学ぼう（専門学校横浜電算学院）
  12. 適性から体験する「君に合ったコンピュータ業界の仕事」（総合電子専門学校）
  13. Webアルバムを作ってインターネットで公開しよう！（岩谷学園テクノビジネス専門学校）
  14. インタラクティブ（双方向）なWebシステムを体験しよう（専門学校横浜電算学院）
- ##### マルチメディア

15. ショートムービー制作（横浜デザイン学院）
16. Webアニメーション技術を学ぼう（専門学校横浜電算学院）

##### フラワー・園芸

17. みどりの仕事を知ろう～花づくり、庭づくりの展開～（日本ガーデンデザイン専門学校）
18. ワークショップの楽しさを体験してみよう！（岩谷学園アーティスティックB専門学校）

##### バイオテクノロジー

19. バイオプロフェッショナルへの道（湘央生命科学技術専門学校）

##### あんま・マッサージ・指圧・鍼灸

20. スポーツマッサージ・はり・きゅうって何だろう！（神奈川衛生学園専門学校）

##### 歯科衛生士、歯科助手

21. 歯科衛生士の仕事から健康を考えてみよう！（関東歯科衛生士専門学校）

## リハビリテーション

22．リハビリテーションを学ぼう（横浜Y M C A学院専門学校）

### 栄養・調理

23．調理を体験しよう（相模原調理師専門学校）

24．調理スタッフの世界とその面白さ（ヨコスカ調理師専門学校）

25．プロの調理技術を学ぼう！（横浜調理師専門学校）

### 製菓・製パン

26．わくわく調理、お菓子の体験学習をしよう（国際フード製菓専門学校）

### 美容

27．美容の技術を体験しよう（関東美容専門学校）

28．ヘアスタイリング実習とメイクアップ実習（横浜fカレッジ）

### メイク・ネイル

29．ネイル&メイクアップ ~The Work For Beauty~（岩谷学園アーティスティックB専門学校）

### 福祉・保育

30．保育士の仕事を学ぼう（Y M C A健康福祉専門学校）

31．スポーツの仕事を学ぼう（Y M C Aスポーツ専門学校）

32．介護の仕事を学ぶ（Y M C A福祉専門学校）

33．介護福祉系W o r k入門（湘南医療福祉専門学校）

34．福祉について考える（横浜国際福祉専門学校）

### 観光・ホテル

35．ホテルの仕事を学ぼう（Y M C A国際ホテル・トラベル専門学校）

36．ホテル体験シュミレーション（外語ビジネス専門学校）

### ビジネス・秘書

37．これであなたも仕事の達人～高校では学べないビジネススキル～（横浜経理専門学校）

### ファッション・家政

38．カジュアルジャケットの製作（厚木文化専門学校）

39．ファッションスクール（専門学校小田原ファッションアカデミー）

40．70年代アーティストの衣装を作ってみよう（登戸ドレスメーカー学院）

41．ユニバーサルデザインのベストを作ろう（登戸ドレスメーカー学院）

42．和の文化”きもの”を学びましょう！（矢沢服飾専門学校）

43．ファッション製作とファッション企画マップ作成（横浜fカレッジ）

44．自分のサイズのAラインスカートを作る（横浜デザイン学院）

45．パーソナルカラー&カラーコーディネート（横浜ファッションデザイン専門学校）

46．スカートを作る（横浜ファッションデザイン専門学校）

47．ファッションビジネス人材養成の授業体験（米山ファッションビジネス専門学校）

### ブライダル

48．ブライダルスタイリング実習とホテル見学（横浜fカレッジ）

### スポーツ

49．医療スポーツ系W o r k入門（湘南医療福祉専門学校）

### デザイン

50．フード&コスメチックパッケージ制作（横浜デザイン学院）

51．デジタルデザインの世界を体験してみよう（横浜デジタルアーツ専門学校）

## 【資料2 新しい授業形態プログラム一覧】

開設授業： 実証授業のテーマと開設校、受講人数

1. 自動車を取り巻く環境問題と燃料電池自動車  
開設校：横浜テクノオート専門学校 受講人数：49名
2. ITを利用したビジネス  
開設校：情報科学専門学校 受講人数：52名
3. 医療分野におけるモバイルマルチメディアの活用  
開設校：情報科学専門学校新横浜校 受講人数：28名
4. ユニバーサルファッションと介護服  
開設校：登戸ドレスメーカー学院 受講人数：17名
5. 行動しやすいきものの研究と制作  
開設校：矢沢服飾専門学校 受講人数：4名
6. ネールデザインの共同研究  
開設校：横浜デザイン学院 受講人数：10名

## 【資料3 『かながわ産学公連携職業人教育推進連絡会議』インターンシップの特質】

1. インターンシップの類型化
  - (1) 就業体験型インターンシップ  
企業の職場での体験実習。期間は1日～1ヶ月程度まで様々。
  - (2) 産業振興型インターンシップ  
学校の教育内容を活用し、行政機関等が行う産業施策・振興を支援することを目的としたインターンシップ。
  - (3) 地域振興型インターンシップ  
商店街をはじめとする地域社会の活性化に学生が社会参画していくインターンシップ。
  - (4) 共同研究型インターンシップ  
企業の抱える技術・経営・社会的課題について、学生が調査・研究を行いその結果をプレゼンテーションしていく提案型のインターンシップ。
2. インターンシップ実施件数(70件)の内訳  
産業振興型のものが45件(64%)と最も多い。次いで、地域振興型11件(16%)、共同研究型10件(14%)、就業体験型4件(6%)と続く。
3. インターンシップ参加学生数(387名)の内訳  
類型別参加学生数をみると産業振興型の案件に183名(48%)、共同研究型に152名(39%)と多く、次いで地域振興型47名(12%)、就業体験型5名(1%)と続く。